



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純 まちかど政治瓦版



平成22年10月1日号

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

10月号
2010年
No.94

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

子ども手当 5.5兆円で保育所が27,500カ所つくれる!

「現金支給」よりも、まず待機児童ゼロの実現を

1,552人、これは横浜市の平成22年4月1日現在の保育所待機児童数です。市町村別では全国ワースト1位の状態が続いています。全国では26,275人、3年連続の増加で、幼い子どもをもつ親の「保育所をつくってほしい」という声は、悲鳴に近いほどに高まっています。

では、保育所1カ所を整備するのにいくらかかるのでしょうか? 横浜市は平成22年度予算で18カ所の保育所を新設し、新たに1,130人の児童を受け入れる計画ですが、その経費は8億4,000万円です。これを平均す

ると、60人規模の保育所1カ所を整備するのに4,700万円を要する計算になります。これは土地を法人が所有している場合や複合施設内に整備したケースなども含まれているので、まったく新たに保育所を建てるとすると、60人規模で建設費は約2億円(土地購入費を除く)が必要といわれます。



民主党政権がマニフェストどおり、1人2万6,000円の子ども手当を支給すると、その年間総額5兆5,000億円で、60人規模の保育所が実に27,500カ所もつくれる計算になります。たちどころに全国で待機児童ゼロが実現するどころか、自民党が政策として掲げている3~5歳児の保育所・幼稚園の教育費無料などの子育て支援制度の新設も即可能になります。それも民主党政権のように国の借金である国債発行を大幅に増やすことも必要ありません。

子ども手当の経済効果がどのくらいあるのか、という観点からも考えてみましょう。政府の財政支出によって一定期間に国内総生産(GDP)がどの程度押し上げられるかを示す指標に「乗数効果」があります。子ども手当の乗数効果は、民間エコノミストの試算では0.4だそうです。橋や道路を建設する公共工事の乗数効果が1以上といわれていますから、子ども手当の経済効果は公共工事のそれをかなり下回り、保育所を新設する場合に生ずる雇用創出のような波及効果も期待できません。

菅改造内閣が始動し、いよいよ待望の本格的な国会論戦がスタートします。「子ども手当」はその一例ですが、私たちは国会論戦を通じて、何がほんとうに国民のための政治なのかを、対案を突きつけて明らかにしていきます。民主党政権の「ばらまき」と自民党が掲げる「支援制度の整備」のどちらを選ぶか、皆さんにも考えていただきたいと思います。

いま地域で
(人・まち・出来事)

武道を通じて芸術を楽しむ 岡本章一さん

●全日本剣道連盟居合道教士7段 全日本剣詩舞道連盟錬士7段



剣詩舞を舞う岡本章一さん
(金沢区)

地域には素晴らしい方々がいらして、偶然お話をさせていただいた折に、ふとその方の別の一面に触らせていただき、感激することがよくあります。金沢区の岡本章一さんもそんなお一人です。金沢区の地域交流に献身的に尽くされる方としてよく存知あげていましたが、先日富岡西部町内会の夏祭りで何気なくお話をさせていただくと、実は武道家として地域にとどまらず世界へと活動の場を広げられているとのこと。大変感心させられました。そんな岡本さんに武道家としての活動の様子を寄稿していただきました。(純)

私は武道を始めて40数年になります。武道とは「礼に始まり礼に終わる」と言われております。心身を鍛錬し精神の修行を目的として青少年の育成に努める事を心掛けております。毎週土曜日小学校の体育館をお借りし、居合・剣詩舞を楽しく稽古に励んでおります。居合とは日本刀の真剣しあいで抜刀から納刀までを流れるように行い、剣詩舞は詩吟に合わせ日本刀や扇で舞う共に大変芸術的な武道です。いま10名足らずの小さな会ですが、活動範囲は神奈川県内の公会堂や芸術劇場から、ロシア、フランスなど海外での親善活動へと広がっております。私の妻も師範として活動しております。男女は問いません。今後は青少年の皆さんとこの伝統的な武道の魅力を金沢区から世界へと広げていきたいと思っております。

松本議員の活動記録

2010年
8月、9月

【8月】

- 28日 ● 順明寺候補衆徒・霧見正樹(法名：釈順正) 入寺披露
- 29日 ● 山手駅前商和会納涼祭

【9月】

- 3日 ● 党本部・都道府県支部連合会合同会議
- 4日 ● 横浜インスポ倶楽部第26回インディアカ大会式典
- 中区医療センター完成開所披露式

- 朝比奈町内会納涼祭り

- 谷津浅間神社大祭

- 5日 ● 野島町内会防災訓練

- 8日 ● 厚生労働部会

- 11日 ● 中区老人クラブ連合会ふれあい運動会

- 磯子区医師会・磯子区選出議員懇談会

- 14日 ● 自公子宮頸がん予防ワクチンプロジェクトチーム・自民党政調ワクチンに関するプロジェクトチーム合同会議



9/4 横浜インスポ倶楽部第26回インディアカ大会／優勝をめざす熱気に感動！



9/5 野島町内会防災訓練／ご町内のチームワークの見事に思わず拍手！



9/11 中区老人クラブ連合会ふれあい運動会／大声援に身も心も弾みます！



9/12 神整振・神整商フェスティバル／大活躍の県自動車整備振興会の皆様と

みんなの声

ご意見箱を開設しました。
皆さんの声をぜひお聞かせください

- ▷メール info-matsumoto@jun.or.jp
- ▷ツイッター http://twitter.com/junmatsumoto411
- ▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun

永田町日記  村上健司先生、27年間お疲れさまでした

県議会議員の村上健司先生(中区選出)が引退を表明されました。昭和58年に44歳で初当選されて以来、7期連続27年間。県議会議長、自民党神奈川県連幹事長などを歴任し、常に県政のトップにあって地元のために貢献してこられました。引退の理由を先生は「今72歳、すこぶる元気ですが、新しい時代の政治は新しい人に担っていただく、後進に道をゆずり、若い人に私の理想とする正しい政治の道を歩ませたい、このことに尽きます」とおっしゃっています。

先生はまた、私が40歳のときに「市議員選挙に出なさい」と背中を押してくださった恩人であり、終生変わらぬ政治の師でもあります。自民党県連・市連は来年春に行われる統一地方選での村上先生の後継候補に、私の秘書を11年間務めてくれた原聡祐君はら・そうすけを公認しました。奇しくも原君は現在40歳、私が初めて市議員選挙に挑戦したのと同じ年齢であることも、先生との深い因縁を感じざるを得ません。村上先生、お疲れさまでした。私たちは、先生が掲げられた「理想の政治」を全力をあげて継承していくことを誓います。(純)

